

平成 24 年度「妊産婦に関する調査」回答者に対する 2 回目フォローアップ調査中間結果報告

1 調査概要

(1) 目的

平成 24 年度調査回答者への 2 回目のフォローアップ調査及び支援を実施し、震災時に妊産婦であった方々の継続的な支援を行う。

(2) 経緯

妊産婦調査では、震災後の調査回答者は、特にうつ傾向の割合が高かったことから、育児に自信が無いと感じる母親が増加する時期の出産 4 年後にあたる平成 27 年度（平成 23 年度調査回答者）から平成 30 年度（平成 26 年度調査回答者）までフォローアップ調査を実施してきた。

平成 23 年度及び平成 24 年度調査回答者は、放射線に関する不安が強く、うつ傾向が高い状態であり、フォローアップ調査でも同様の傾向がみられたため震災時の影響が懸念された。

一方、平成 25 年度及び平成 26 年度調査回答者は、育児に関する一般的な悩みが多く、フォローアップ調査では、うつ傾向の割合が減少していた。このことから、令和元年度及び令和 2 年度調査においては、平成 27 年度及び平成 28 年度調査回答者に対する 4 年後のフォローアップ調査を行うことに替え、平成 23 年度及び平成 24 年度調査回答者への 2 回目のフォローアップ（及び支援）を実施した。

(3) 対象者

平成 24 年度調査の回答者（流産、中絶、死産を除く）のうち、市町村への照会により母子ともに居住が確認された 5,152 人

[参考]

実施年度	フォローアップ 発送回数	対象者	対象者数
平成 27 年度	1 回目	平成 23 年度調査回答者	7,252 人
平成 28 年度		平成 24 年度調査回答者	5,602 人
平成 29 年度		平成 25 年度調査回答者	5,734 人
平成 30 年度		平成 26 年度調査回答者	5,856 人
令和元年度	2 回目	平成 23 年度調査回答者	6,643 人
令和 2 年度		平成 24 年度調査回答者	5,152 人

(4) 実施方法

ア 調査票：自記式調査票（ハガキ）

イ 調査票送付日：令和 3 年 1 月 15 日

ウ 調査回答方法：郵送及びオンライン

※オンライン回答期間は、令和 3 年 1 月 15 日から令和 3 年 4 月 30 日

(5) 調査項目

調査項目は以下のとおり。その他、自由記載欄あり。

お子様の人数（ ）人

一番下のお子様の年齢（ ）歳（ ）カ月

問 1 あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？

非常に健康だと思う まあ健康な方だと思う あまり健康ではない 健康ではない

問 2 ここ最近 1 ケ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？

はい いいえ

問 3 ここ最近 1 ケ月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？

はい いいえ

問4 子育てに自信がもてないことがありますか？

はい いいえ 何ともいえない

問5 放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。

水 食品 子どもの外遊び 子どもの健康 偏見 遺伝的な影響 その他

問6 お子様はこれまでに入院された病気はありましたか？

はい（病名： ） いいえ

問7 お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。

こころと身体の発達 病気 生活習慣 学校生活 その他

(6) 集計対象期間

令和3年1月15日から令和3年6月30日の回答

[参考]

実施年度	調査名	集計対象期間 (オンライン回答受付期間)
平成27年度	平成23年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H23対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成27年9月14日～平成28年5月31日 (オンライン回答は行っていない)
平成28年度	平成24年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H24対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成28年11月22日～平成29年6月30日 (平成28年11月22日～平成29年6月30日)
平成29年度	平成25年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H25対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成30年1月12日～8月31日 (平成30年1月12日～4月30日)
平成30年度	平成26年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H26対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成31年1月11日～令和元年8月31日 (平成31年1月11日～4月30日)
令和元年度	平成23年度調査回答者に対する2回目フォローアップ調査 (以下「H23対象者2回目フォローアップ調査」という。)	令和2年1月10日～令和2年8月31日 (令和2年1月10日～4月30日)
令和2年度	平成24年度調査回答者に対する2回目フォローアップ調査 (以下「H24対象者2回目フォローアップ調査」という。)	令和3年1月15日～令和3年6月30日 (令和3年1月15日～4月30日) ※最終結果の集計対象期間は 令和3年8月31日までの予定

2 集計結果概要

集計結果は、『5 平成24年度対象者2回目フォローアップ調査中間結果集計(1)、(2)、(3)』のとおり。なお、各項目に欠損値があるため、合計は有効回答者数と一致しない場合がある。

(1) 中間回答数及び回答率について（参照：表1）

平成24年度対象者2回目フォローアップ調査の中間回答者数（回答率）は2,171人（42.1%）であった。集計対象とした有効回答者数は2,171人であった（無効回答者数0人）。そのうち、オンライン回答者数（回答率）は901人（41.5%）であった。

[参考]

実施年度	調査名	回答者数（人）			
		全体	回答方法の内訳		
		回答者数 (回答率)	郵送	オンライン	全回答のうち オンライン回答の 占める割合
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,554 人 (35.2%)	2,554	-	-
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,021 人 (36.1%)	1,719	302	14.9%
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,706 人 (47.2%)	2,062	644	23.8%
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,719 人 (46.4%)	1,951	768	28.2%
令和元年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,354 人 (35.4%)	1,641	713	30.3%
令和 2 年度	H24 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,171 人 (42.1%)	1,270	901	41.5%

(2) 地域別中間回答者数について（参照：表 1）

平成 24 年度対象者 2 回目フォローアップ調査の中間回答者数（回答率）を地域別にみると、
 県北地域 710 人（51.4%）、県中地域 578 人（39.6%）、県南地域 153 人（38.3%）、相双地域 106
 人（34.0%）、いわき地域 351 人（36.7%）、会津地域 247 人（41.9%）、南会津地域 26 人（48.1%）
 であった。

[参考]

実施年度	調査名	地域別回答者数（人） （地域別回答率：%）						
		県北	県中	県南	相双	いわき	会津	南会津
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	679 (38.7)	721 (32.7)	168 (34.1)	256 (34.9)	434 (35.9)	271 (34.5)	25 (34.7)
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	675 (45.3)	508 (32.2)	165 (36.4)	113 (30.5)	330 (32.5)	212 (33.4)	18 (29.0)
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	770 (49.4)	716 (47.1)	204 (44.0)	192 (46.6)	479 (46.0)	315 (46.9)	30 (44.1)
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	753 (51.5)	815 (45.8)	194 (45.9)	175 (41.8)	480 (46.7)	281 (40.5)	21 (38.9)
令和元年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	655 (40.4)	639 (31.2)	125 (28.7)	181 (30.4)	447 (38.9)	281 (38.7)	26 (37.7)
令和 2 年度	H24 対象者 2 回目 フォローアップ調査	710 (51.4)	578 (39.6)	153 (38.3)	106 (34.0)	351 (36.7)	247 (41.9)	26 (48.1)

(3) 母親のメンタルヘルスについて（参照：表 4～7）

ア 主観的健康感の悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた母親の割合は 9.4%であった。4 年前の H24 対象者 1 回目フォローアップ調査では、9.3%であった。
 （問 1）

[参考]

	フォローアップ 2 回目調査時	フォローアップ 1 回目調査時	通常調査時
平成 23 年度 対象者	9.8%	9.6%	該当設問なし
平成 24 年度 対象者	9.4%	9.3%	3.8%
平成 25 年度 対象者	-	7.9%	3.7%
平成 26 年度 対象者	-	7.9%	3.9%

イ うつ傾向ありと判定された母親の割合は27.2%であった。4年前のH24対象者1回目フォローアップ調査では、25.7%であった。(問2、問3)

[参考]

調査名	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時	通常調査時
平成23年度 対象者	24.3%	25.6%	27.1%
平成24年度 対象者	27.2%	25.7%	25.5%
平成25年度 対象者	-	23.5%	24.5%
平成26年度 対象者	-	22.5%	23.4%

参考値：平成22年度幼児健康度調査によると、満1歳から7歳未満（就学前児）の母親で精神的に快調とは言い切れない割合は21.8%であった。

(4) 家庭と育児の状況について（参照：表8）

育児の自信がもてないことがあると回答した割合は18.8%であった。4年前のH24対象者1回目フォローアップ調査では、18.2%であった。(問4)

[参考]

調査名	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時	通常調査時
平成23年度 対象者	19.1%	15.8%	該当設問なし
平成24年度 対象者	18.8%	18.2%	15.4%
平成25年度 対象者	-	16.7%	17.5%
平成26年度 対象者	-	17.7%	16.6%

参考値：平成22年度幼児健康度調査によると、満1歳から7歳未満（就学前児）の幼児の育児に自信がもてないことがあると回答した割合は23.0%であった。

(5) 放射線の影響への不安について（参照：表9）

放射線の影響への不安なことについて、項目にひとつでもチェックした方の割合は84.0%であった。放射線の影響への不安にチェックをした方の中で、「子どもの健康」について不安があると回答した割合は62.7%であった。(問5)

[参考]

調査名	放射線の影響への不安について、 ひとつでもチェックした割合		放射線の影響への不安にチェックをした 方の中で「子どもの健康」に不安が あるにチェックした割合	
	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時
平成23年度 対象者	87.2%	94.2%	68.1%	79.5%
平成24年度 対象者	84.0%	90.9%	62.7%	68.7%
平成25年度 対象者	-	87.5%	-	66.3%
平成26年度 対象者	-	85.4%	-	63.3%

(6) 出産した子どもの健康状態・不安について（参照：表 10-1～10-2、表 11）

ア これまでに入院を要した病気にかかったことがある割合は 27.2%であった。入院時の主な疾患は肺炎、RS ウイルス感染症、気管支炎、川崎病などであった。（問 6）

[参考]

調査名	フォローアップ 2 回目調査時	フォローアップ 1 回目調査時
平成 23 年度 対象者	26.5%	24.7%
平成 24 年度 対象者	27.2%	24.4%
平成 25 年度 対象者	-	23.7%
平成 26 年度 対象者	-	25.3%

イ お子様のことで心配なことについて、ひとつでもチェックした方の割合は 72.5%であった。（問 7）

[参考]

調査名	子どものことで心配なことについて、ひとつでもチェックした割合		「こころと身体の発達」にチェックした割合		「病気」にチェックした割合	
	フォローアップ 2 回目調査時	フォローアップ 1 回目調査時	フォローアップ 2 回目調査時	フォローアップ 1 回目調査時	フォローアップ 2 回目調査時	フォローアップ 1 回目調査時
平成 23 年度 対象者	68.8%	70.8%	50.8%	56.1%	34.3%	57.6%
平成 24 年度 対象者	72.5%	66.9%	52.1%	56.9%	26.7%	45.5%
平成 25 年度 対象者	-	61.2%	-	57.4%	-	40.4%
平成 26 年度 対象者	-	63.4%	-	56.9%	-	38.7%

(7) 自由記載内容について（参照：表 12-1～12-2）

自由記載欄の記載者数（記載割合）は 247 人（11.4%）であった。記載内容を分類したところ、主な自由記載内容は、「コロナ関係」、「この調査への賛同」、「育児相談」であった。

[参考]

実施年度	調査名	自由記載の記載者数 (記載割合)	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
平成27年度	H23 対象者1回目 フォローアップ調査	383人 (15.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 53(13.8%)	この調査への賛同 47(12.3%)	この調査への意見・苦情 44(11.5%)	放射線についての情報発信や調査結果の公表の要望 37(9.7%)	甲状腺検査への要望 23(6.0%)
平成28年度	H24 対象者1回目 フォローアップ調査	186人 (9.2%)	この調査への賛同 33(17.7%)	この調査への意見・苦情 24(12.9%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 23(12.4%)	育児相談 17(9.1%)	育児支援サービスの充実の要望 14(7.5%)
平成29年度	H25 対象者1回目 フォローアップ調査	208人 (7.7%)	この調査への賛同 36(17.3%)	この調査への意見・苦情 25(12.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 24(11.5%)	本人の精神的不調の訴え 16(7.7%)	育児支援サービスの充実の要望 15(7.5%)
平成30年度	H26 対象者1回目 フォローアップ調査	198人 (7.3%)	この調査への賛同 42(21.2%)	この調査への意見・苦情 26(13.1%)	育児相談 17(8.6%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 14(7.1%)	育児支援サービスの充実の要望 14(7.1%)
令和元年度	H23 対象者2回目 フォローアップ調査	304人 (12.9%)	育児相談 82(27.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 53(17.4%)	本人の身体的不調の訴え 36(11.8%)	この調査への賛同 28(9.2%)	本人の精神的不調の訴え 26(8.6%)
令和2年度	H24 対象者2回目 フォローアップ調査	247人 (11.4%)	コロナ関係 53(21.5%)	この調査への賛同 47(19.0%)	育児相談 44(17.8%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 37(15.0%)	本人の精神的不調の訴え 30(12.1%)

(8) まとめ

平成24年度対象者2回目フォローアップ調査では、うつ傾向の割合は8年前の平成24年度調査、4年前のH24対象者1回目フォローアップ調査と比べて、経年的に増加傾向を示した。

また、1回目フォローアップ調査と比べて、子どものことで心配の割合は増加し、主観的健康感の悪い方の割合は同様であり、放射線の影響への不安の割合については減少した。

- ア 回答率は42.1%であり、4年前のH24対象者1回目フォローアップ調査を上回った。
- イ 主観的健康感の悪い方（あまり健康ではない、健康ではない）の割合は9.4%であり、4年前のH24対象者1回目フォローアップ調査と同様であった。
- ウ うつ傾向は27.2%であり、8年前の平成24年度調査、4年前のH24対象者1回目フォローアップ調査と比べて、経年的に増加傾向を示した。また、昨年度のH23対象者2回目フォローアップ調査を上回った。
- エ 放射線の影響への不安について、ひとつでもチェックした方の割合は84.0%であり、4年前のH24対象者1回目フォローアップ調査を下回った。また、昨年度のH23対象者2回目フォローアップ調査を下回った。
- オ お子様のことで心配なことについて、ひとつでもチェックした方の割合は72.5%であり、4年前のH24対象者1回目フォローアップ調査を上回った。また、昨年度のH23対象者2回目フォローアップ調査を上回った。心配の内容としては、「こころと身体の発達」の割合が最も高かった（52.1%）。
- カ 自由記載ありの割合は11.4%であり、「コロナ関係」に次いで、「この調査への賛同」や「育児相談」が多くみられた。

3 支援概要

(1) 支援目的

平成24年度対象者2回目フォローアップ調査の回答者のうち、相談・支援の必要があると判断された方に、助産師・保健師等による電話・メールによる相談・支援を実施することにより不安等を軽減させること。

(2) 要支援対象者（参照：表13）

平成24年度対象者2回目フォローアップ調査回答者のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された方（以下「要支援者」という。）

(3) 支援選定基準（参照：表14）

下記のア、イいずれかに該当する方

ア 調査票のうつ2項目に該当のある方（問2、問3）

イ 自由記載内容により支援が必要と判断された方（自由記載欄、その他の項目の記載内容）

例：落ち込みの激しい書き込みがあった方、育児支援を必要としている方、放射線の数値について気にしている方、体調不良を訴えている方、直接的要望・具体的に回答を希望している方、支援要望のあった方など

(4) 方法

電話やメールによる相談・支援

4 支援結果概要

支援結果は、『5 平成 24 年度対象者 2 回目フォローアップ調査中間結果集計 (4) 支援状況』のとおりである。

(1) 要支援者数について (参照：表 13、表 14)

令和 3 年 1 月 15 日から令和 3 年 6 月 30 日の期間内の回答者 2,171 人のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された方 (要支援者) は 384 人であった。

自由記載内容による支援については、平成 29 年度から、自由記載欄以外にその他の項目の記載内容に具体的な心配の内容を記載している方も支援対象へ加えた。その結果、うつ項目による要支援率は 13.2%、自由記載内容による要支援率は 4.5%であり、合計要支援率は 17.7%となった。

[参考]

実施年度	調査名	回答者数	うつ項目による 要支援者数 (要支援率)	自由記載内容による 要支援者数 (要支援率)		合計要支援者数 (要支援率)
				自由記載欄 内容	その他の項目の 記載内容	
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,554	299 (11.7%)	76 (3.0%)	-	375 (14.7%)
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,021	209 (10.3%)	47 (2.3%)	-	256 (12.7%)
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,706	277 (10.2%)	51 (1.9%)	65 (2.4%)	393 (14.5%)
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,719	265 (9.7%)	31 (1.1%)	84 (3.1%)	380 (14.0%)
令和元年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,354	295 (12.5%)	92 (3.9%)	34 (1.4%)	421 (17.9%)
令和 2 年度	H24 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,171	286 (13.2%)	69 (3.2%)	29 (1.3%)	384 (17.7%)

※うつ項目と自由記載内容のいずれにも該当した場合、うつ項目による要支援者数に計上した。

(2) 相談内容について (参照：表 15)

電話での相談内容は、これまでのフォローアップ調査と同様の支援基準によると「母親の心身の状態に関すること」32.8%が最も多く、次いで、「子育て関連 (生活) のこと」18.8%であった。

「放射線の影響や心配に関すること」の相談割合は 8.3%であった。

[参考]

実施年度	調査名	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	要支援者数	
平成27年度	H23 対象者1回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 129(34.4%)	放射線の影響や心配に関すること 96(25.6%)	子育て関連(生活)のこと 81(21.6%)	子どもの心身の健康に関すること 68(18.1%)	家庭生活に関すること 52(13.9%)	375	
平成28年度	H24 対象者1回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 115(44.9%)	子育て関連(生活)のこと 59(23.0%)	子どもの心身の健康に関すること 58(22.7%)	放射線の影響や心配に関すること 34(13.3%)	家庭生活に関すること 27(10.5%)	256	
平成29年度 ※1	H25 対象者1回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 118(36.0%)	子育て関連(生活)のこと 91(27.7%)	家庭生活に関すること 48(14.6%)	放射線の影響や心配に関すること 43(13.1%)	子どもの心身の健康に関すること 32(9.8%)	328	393
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	子育て関連(生活)のこと 30(46.2%)	放射線の影響や心配に関すること 17(26.2%)	子どもの心身の健康に関すること 6(9.2%)	母親の心身の状態に関すること 4(6.2%)	家庭生活に関すること 2(3.1%)	65	
平成30年度 ※1	H26 対象者1回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 78(26.4%)	子育て関連(生活)のこと 36(12.2%)	家庭生活に関すること 19(6.4%)	放射線の影響や心配に関すること 17(5.7%)	子どもの心身の健康に関すること 16(5.4%)	296	380
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	放射線の影響や心配に関すること 19(22.6%)	子育て関連(生活)のこと 9(10.7%)	子どもの心身の健康に関すること 8(9.5%)	母親の心身の状態に関すること 4(4.8%)	家庭生活に関すること 3(3.6%)	84	
令和元年度 ※1	H23 対象者2回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 113(29.2%)	子育て関連(生活)のこと 69(17.8%)	子どもの心身の健康に関すること 39(10.1%)	放射線の影響や心配に関すること 25(6.5%)	家庭生活に関すること 20(5.2%)	387	421
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	子どもの心身の健康に関すること 8(23.5%)	子育て関連(生活)のこと 6(17.6%)	母親の心身の状態に関すること 4(11.8%)	放射線の影響や心配に関すること 3(8.8%)	家庭生活に関すること・避難生活に関すること 1(2.9%)	34	
令和2年度 ※1	H24 対象者2回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 120(33.8%)	子育て関連(生活)のこと 67(18.9%)	子どもの心身の健康に関すること 45(12.7%)	放射線の影響や心配に関すること 27(7.6%)	家庭生活に関すること 20(5.6%)	355	384
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	母親の心身の状態に関すること 6(20.7%)	子育て関連(生活)のこと 5(17.2%)	放射線の影響や心配に関すること 5(17.2%)	子どもの心身の健康に関すること 4(13.8%)	家庭生活に関すること・避難生活に関すること 0(0.0%)	29	

※1 H25 対象者1回目フォローアップ調査以降、支援基準や入力方法(入力フォームや入力者)に変更あり

※2 H25 対象者1回目フォローアップ調査以降で追加

(3) 支援終了の理由について（参照：表 16）

支援終了の理由は、「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」214 件（55.9%）、「情報提供・行政窓口を紹介し終了」105 件（27.4%）であった。不在は 73 件（19.1%）であった。（複数回答あり。割合の分母は令和 3 年 6 月末時点で未支援者 1 名いるため、要支援者数 383 名。）

[参考]

実施年度	調査名	第 1 位	第 2 位	第 3 位	不在
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴* ₁ 197(52.5%)	情報提供* ₂ 105(28.0%)	受診先等あり* ₃ 29(7.7%)	131 (34.9%)
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 159(62.1%)	情報提供 53(20.7%)	受診先等あり 26(10.2%)	70 (27.3%)
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 245(62.3%)	情報提供 133(33.8%)	受診先等あり 66(16.8%)	119 (30.3%)
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 229(60.3%)	情報提供 90(23.7%)	受診先等あり 55(14.5%)	124 (32.6%)
令和 元 年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	傾聴 217(51.5%)	情報提供 98(23.3%)	受診先等あり 37(8.8%)	98 (23.3%)
令和 2 年度	H24 対象者 2 回目 フォローアップ調査	傾聴 214(55.9%)	情報提供 105(27.4%)	受診先等あり 31(8.1%)	73 (19.1%)

*₁ 対象者の話をよく聴き、問題を整理し支援終了、*₂ 適切な情報提供・行政窓口を紹介し支援終了、

*₃ 既に受診先や相談先があることを確認し終了

(4) まとめ

- ア うつ項目による要支援率は 13.2%であり、昨年度の H23 対象者 2 回目フォローアップ調査を上回った。
- イ 初年度、次年度のフォローアップ調査と同様の支援基準（うつ傾向と自由記載欄のみ）によると、相談内容では「母親の心身の状態に関すること」が最も多かった。また、「放射線の影響や心配に関すること」の相談内容の割合は 4 年前の H24 対象者 1 回目フォローアップ調査を下回ったが、昨年度の H23 年度対象者 2 回目フォローアップ調査を上回った。
- ウ 支援終了の理由は主に「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」であった。

5 平成 24 年度対象者 2 回目フォローアップ調査中間結果集計

調査対象者：平成 24 年度調査回答者の中で、出産された方のうち、令和 2 年 9 月に母子の生存が確認された 5,152 人

集計対象者：令和 3 年 1 月 15 日にアンケート送付。令和 3 年 1 月 15 日～令和 3 年 6 月 30 日までに回答のあった 2,171 人

※割合（％）は、端数処理を行っているため、各項目の％の合計は 100％とならないこともある。

(1) 送付数と中間回答状況

【表 1】

地域	送付数		中間回答者数					
			全体（回答率）		回答方法の内訳			
					郵送		オンライン	
県北	1,380	26.8%	710	(51.4%)	390	54.9%	320	45.1%
県中	1,460	28.3%	578	(39.6%)	353	61.1%	225	38.9%
県南	399	7.7%	153	(38.3%)	95	62.1%	58	37.9%
相双	312	6.1%	106	(34.0%)	68	64.2%	38	35.8%
いわき	957	18.6%	351	(36.7%)	186	53.0%	165	47.0%
会津	590	11.5%	247	(41.9%)	163	66.0%	84	34.0%
南会津	54	1.0%	26	(48.1%)	15	57.7%	11	42.3%
合計	5,152	100.0%	2,171	(42.1%)	1,270	58.5%	901	41.5%
昨年度	6,643	100.0%	2,354	(35.4%)	1,641	69.7%	713	30.3%

(2) 調査項目別集計

中間回答者 2,171 人について集計した（無効回答 0 人）。なお、各項目には、それぞれ無回答・無効回答がある。

【表 2】 お子様の人数（人）

地域	全体	最小	最大	有効回答
県北	2.4 ± 0.9	1	7	690
県中	2.4 ± 0.9	1	6	559
県南	2.4 ± 0.8	1	5	147
相双	2.5 ± 0.9	1	5	100
いわき	2.3 ± 0.9	1	7	341
会津	2.5 ± 0.8	1	6	234
南会津	2.5 ± 0.8	1	4	26
合計	2.4 ± 0.9	1	7	2,097

【表 3】 一番下のお子様の年齢（カ月）

地域	全体	最小	最大	有効回答
県北	78.1 ± 28.4	0	115	670
県中	77.0 ± 29.4	0	113	549
県南	81.1 ± 27.0	3	119	144
相双	76.3 ± 29.4	1	116	95
いわき	78.2 ± 27.9	2	118	337
会津	78.3 ± 28.4	3	109	230
南会津	79.5 ± 30.9	8	104	24
合計	78.0 ± 28.6	0	119	2,049

【表4】あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？（問1）

主観的健康感の悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた）方の割合9.4%

地域	非常に健康		まあ健康な方		あまり健康ではない		健康ではない		無・無効回答		合計
県北	94	13.2%	552	77.7%	57	8.0%	6	0.8%	1	0.1%	710
県中	84	14.5%	434	75.1%	50	8.7%	7	1.2%	3	0.5%	578
県南	28	18.3%	113	73.9%	10	6.5%	1	0.7%	1	0.7%	153
相双	18	17.0%	76	71.7%	10	9.4%	2	1.9%	0	0.0%	106
いわき	70	19.9%	247	70.4%	31	8.8%	3	0.9%	0	0.0%	351
会津	38	15.4%	181	73.3%	23	9.3%	3	1.2%	2	0.8%	247
南会津	6	23.1%	19	73.1%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	26
合計	338	15.6%	1,622	74.7%	182	8.4%	22	1.0%	7	0.3%	2,171
昨年度	362	15.4%	1,753	74.5%	199	8.5%	32	1.4%	8	0.3%	2,354

【表5】ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？（問2）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	184	25.9%	521	73.4%	5	0.7%	710
県中	134	23.2%	440	76.1%	4	0.7%	578
県南	28	18.3%	124	81.0%	1	0.7%	153
相双	21	19.8%	83	78.3%	2	1.9%	106
いわき	89	25.4%	260	74.1%	2	0.6%	351
会津	72	29.1%	175	70.9%	0	0.0%	247
南会津	4	15.4%	22	84.6%	0	0.0%	26
合計	532	24.5%	1,625	74.9%	14	0.6%	2,171
昨年度	511	21.7%	1,815	77.1%	28	1.2%	2,354

【表6】ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？（問3）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	128	18.0%	577	81.3%	5	0.7%	710
県中	87	15.1%	487	84.3%	4	0.7%	578
県南	10	6.5%	142	92.8%	1	0.7%	153
相双	12	11.3%	92	86.8%	2	1.9%	106
いわき	53	15.1%	296	84.3%	2	0.6%	351
会津	48	19.4%	199	80.6%	0	0.0%	247
南会津	6	23.1%	20	76.9%	0	0.0%	26
合計	344	15.8%	1,813	83.5%	14	0.6%	2,171
昨年度	355	15.1%	1,971	83.7%	28	1.2%	2,354

【表7】うつ傾向（問2、問3の両設問で「はい」またはいずれかに「はい」と答えた方）

地域	両方「はい」		いずれかが「はい」		両方「いいえ」		無・無効回答		合計
県北	108	15.2%	96	13.5%	501	70.6%	5	0.7%	710
県中	70	12.1%	81	14.0%	423	73.2%	4	0.7%	578
県南	9	5.9%	20	13.1%	123	80.4%	1	0.7%	153
相双	11	10.4%	11	10.4%	82	77.4%	2	1.9%	106
いわき	45	12.8%	52	14.8%	252	71.8%	2	0.6%	351
会津	39	15.8%	42	17.0%	166	67.2%	0	0.0%	247
南会津	4	15.4%	2	7.7%	20	76.9%	0	0.0%	26
合計	286	13.2%	304	14.0%	1,567	72.2%	14	0.6%	2,171
昨年度	295	12.5%	276	11.7%	1,755	74.6%	28	1.2%	2,354

※うつ傾向27.2% [590人（両方「はい」+いずれかが「はい」）／合計2,171人]

※うつ傾向24.3% [571人（両方「はい」+いずれかが「はい」）／合計2,354人]昨年度

【表 8】子育てに自信がもてないことがありますか？(問 4)

地域	はい		いいえ		何ともいえない		無・無効回答		合計
県北	134	18.9%	258	36.3%	312	43.9%	6	0.8%	710
県中	106	18.3%	219	37.9%	246	42.6%	7	1.2%	578
県南	22	14.4%	66	43.1%	64	41.8%	1	0.7%	153
相双	13	12.3%	39	36.8%	51	48.1%	3	2.8%	106
いわき	63	17.9%	153	43.6%	131	37.3%	4	1.1%	351
会津	67	27.1%	98	39.7%	82	33.2%	0	0.0%	247
南会津	3	11.5%	9	34.6%	14	53.8%	0	0.0%	26
合計	408	18.8%	842	38.8%	900	41.5%	21	1.0%	2,171
昨年度	449	19.1%	963	40.9%	925	39.3%	17	0.7%	2,354

【表 9】放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。(問 5)

地域	子どもの健康		遺伝的な影響		偏見		食品		水		子どもの外遊び		その他		有効回答
県北	396	65.1%	237	39.0%	227	37.3%	158	26.0%	115	18.9%	78	12.8%	9	1.5%	608
県中	298	61.1%	202	41.4%	192	39.3%	123	25.2%	122	25.0%	67	13.7%	2	0.4%	488
県南	87	63.5%	47	34.3%	52	38.0%	43	31.4%	26	19.0%	19	13.9%	1	0.7%	137
相双	32	38.6%	32	38.6%	48	57.8%	36	43.4%	21	25.3%	6	7.2%	2	2.4%	83
いわき	190	65.7%	123	42.6%	101	34.9%	91	31.5%	90	31.1%	36	12.5%	2	0.7%	289
会津	128	64.3%	64	32.2%	73	36.7%	69	34.7%	53	26.6%	28	14.1%	2	1.0%	199
南会津	13	65.0%	6	30.0%	5	25.0%	6	30.0%	4	20.0%	2	10.0%	0	0.0%	20
合計	1,144	62.7%	711	39.0%	698	38.3%	526	28.8%	431	23.6%	236	12.9%	18	1.0%	1,824
昨年度	1,398	68.1%	735	35.8%	875	42.6%	692	33.7%	605	29.5%	382	18.6%	28	1.4%	2,052

※分母は有効回答（□に✓を記入した方）。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

※ひとつでもチェックをした方 84.0% [1,824 人 / 合計 2,171 人]

※ひとつでもチェックをした方 87.2% [2,052 人 / 合計 2,354 人] 昨年度

以下の問 6、問 7 は、平成 23 年 8 月 1 日～平成 25 年 4 月 23 日に生まれたお子様についてお尋ねいたします。

【表 10-1】お子様はこれまでに入院された病気はありましたか？(問 6)

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	214	30.1%	485	68.3%	11	1.5%	710
県中	143	24.7%	428	74.0%	7	1.2%	578
県南	42	27.5%	107	69.9%	4	2.6%	153
相双	29	27.4%	76	71.7%	1	0.9%	106
いわき	65	18.5%	281	80.1%	5	1.4%	351
会津	87	35.2%	159	64.4%	1	0.4%	247
南会津	11	42.3%	14	53.8%	1	3.8%	26
合計	591	27.2%	1,550	71.4%	30	1.4%	2,171
昨年度	623	26.5%	1,700	72.2%	31	1.3%	2,354

【表 10-2】問 6 の設問(お子様はこれまでに入院された病気はありましたか?)に「はい」と答えた方の病名の内訳(複数回答あり)

肺炎	111	細気管支炎	3	ヒトメタニューモウイルス	1	正中頸嚢胞	1
RSウイルス感染症	57	斜視	3	ヒルシユスブルング病	1	脊髄性筋萎縮症	1
気管支炎	49	手足口病	3	ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群	1	先天性角膜混濁	1
川崎病	34	上気道炎	3	ヘルニア	1	先天性胸水	1
熱性けいれん	32	EBウイルス感染症	2	ヘルペスウイルス	1	先天性股関節脱臼	1
鼠径ヘルニア	27	RSウイルス気管支炎	2	リンパ節炎	1	先天性十二指腸閉鎖症	1
喘息	25	ウィルムス腫瘍	2	ロタウイルス胃腸炎	1	先天性色素性母斑	1
胃腸炎	19	ファロー四徴症	2	横隔膜ヘルニア	1	先天性真珠腫	1
ロタウイルス	17	ヘルパンギーナ	2	下咽頭梨状窩瘻	1	先天性胆道拡張症	1
マイコプラズマ肺炎	14	マイコプラズマ	2	化膿性頸部リンパ節炎	1	組織急性壊死性リンパ節炎	1
扁桃肥大	13	リンパ管腫	2	仮性クループ	1	多合指症	1
気管支肺炎	12	移動性精巣	2	外斜視	1	大腸ポリープ	1
気管支喘息	11	陰嚢水腫	2	肝機能障害	1	腸回転異常症	1
突発性発疹	11	菌血症	2	眼瞼下垂	1	超低出生体重児	1
アデノウイルス	10	口蓋裂	2	気胸	1	低身長症	1
インフルエンザ	10	紫斑病	2	急性硬膜下血腫	1	溺水	1
中耳炎	10	水腎症	2	急性脳症	1	吐血	1
ノロウイルス	9	髄膜炎	2	急性鼻炎	1	頭蓋骨骨折	1
停留精巣	9	脱水症	2	極低出生体重児	1	動脈管開存症	1
RSウイルス肺炎	7	虫垂炎	2	筋炎	1	二分脊椎	1
尿路感染症	6	低血糖症	2	血管性紫斑病	1	肉芽腫	1
蜂窩織炎	6	停留睾丸	2	血少板減少性紫斑病	1	熱傷	1
溶連菌感染症	6	肺高血圧症	2	喉頭炎	1	熱中症	1
アナフィラキシーショック	5	肥厚性幽門狭窄症	2	好中球減少症	1	脳性麻痺	1
アレルギー性紫斑病	5	百日咳	2	合趾症	1	肺動脈上行大動脈起始症	1
かぜ症候群	5	包茎	2	紫斑病腎炎	1	膝大腿骨髄炎	1
てんかん	5	臍ヘルニア	2	脂腺母斑	1	表皮嚢腫	1
咽頭炎	5	アセトン血性嘔吐症	1	耳下腺炎	1	不明熱	1
腎盂腎炎	5	アデノイド増殖症	1	耳瘻孔	1	副鼻腔炎	1
けいれん	4	アレルギー	1	自己免疫性肝炎	1	母斑	1
心室中隔欠損症	4	ウエスト症候群	1	湿疹	1	蜂巣炎	1
腸重積	4	カポジ水痘様発疹症	1	周期性嘔吐症	1	頬腫瘍	1
腸閉塞	4	ギランバレー症候群	1	心疾患	1	慢性腎不全	1
尿道下裂	4	グルコーストランスポーター1欠損症	1	心肥大	1	麻疹	1
扁桃炎	4	ケトン性低血糖	1	心房中隔欠損症	1	遊走精巣	1
クループ症候群	3	じんましん	1	新生児トキシックショック症候群様発疹症	1	頸部リンパ節炎	1
過剰歯	3	チック症	1	新生児感染症	1	頸部リンパ節膿瘍	1
血管腫	3	ネフローゼ症候群	1	真珠腫性中耳炎	1		

【表 11】お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。(問 7)

地域	こころと身体の発達		学校生活		生活習慣		病気		その他		有効回答
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
県北	270	50.9%	238	44.9%	232	43.8%	134	25.3%	26	4.9%	530
県中	241	55.5%	193	44.5%	182	41.9%	116	26.7%	12	2.8%	434
県南	51	49.0%	51	49.0%	52	50.0%	31	29.8%	1	1.0%	104
相双	35	50.7%	37	53.6%	27	39.1%	20	29.0%	1	1.4%	69
いわき	138	54.1%	103	40.4%	127	49.8%	72	28.2%	4	1.6%	255
会津	78	47.3%	67	40.6%	74	44.8%	44	26.7%	6	3.6%	165
南会津	8	44.4%	9	50.0%	4	22.2%	3	16.7%	1	5.6%	18
合計	821	52.1%	698	44.3%	698	44.3%	420	26.7%	51	3.2%	1,575
昨年度	823	50.8%	721	44.5%	672	41.5%	555	34.3%	40	2.5%	1,620

※分母は有効回答(□に✓を記入した方)。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

※ひとつでもチェックをした方 72.5% [1,575人 / 合計 2,171人]

※ひとつでもチェックをした方 68.8% [1,620人 / 合計 2,354人] 昨年度

(3) 自由記載

【表 12-1】自由記載ありの割合

地域	あり		なし		合計
県北	75	10.6%	635	89.4%	710
県中	66	11.4%	512	88.6%	578
県南	20	13.1%	133	86.9%	153
相双	8	7.5%	98	92.5%	106
いわき	35	10.0%	316	90.0%	351
会津	36	14.6%	211	85.4%	247
南会津	7	26.9%	19	73.1%	26
合計	247	11.4%	1,924	88.6%	2,171
昨年度	304	12.9%	2,050	87.1%	2,354

【表 12-2】自由記載内容の内訳

記載内容	件数	割合
コロナ関係	53	21.5%
この調査への賛同	47	19.0%
育児相談	44	17.8%
胎児・子どもへの放射線の影響についての心配	37	15.0%
本人の精神的不調の訴え	30	12.1%
この調査への意見・苦情	19	7.7%
本人の身体的不調の訴え	18	7.3%
情報発信や調査結果の公表への要望について	10	4.0%
甲状腺検査への要望について	7	2.8%
人間関係	6	2.4%
育児支援サービスの充実の要望について	5	2.0%
離乳食・食物への放射線の影響についての心配	3	1.2%
今回妊娠の転帰との関連	2	0.8%
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	2	0.8%
経済的な不安・負担に対するもの	2	0.8%
健診・検診への要望	2	0.8%
内部被ばく（ホールボディカウンタ等）検査の要望	2	0.8%
外部被ばく（ガラスバッジ配布、線量計配布等）に関すること	2	0.8%
医療サービスの充実や体のケアに対する要望	2	0.8%
水への放射線の影響についての心配	1	0.4%
医療サービスの不足への不安や不満	1	0.4%
経済的支援の要望	1	0.4%
県民健康調査への要望	1	0.4%
その他	45	18.2%

※複数回答あり。記載内容の割合の分母は、自由記載ありの人数 247 人

(4) 支援状況

平成 24 年度対象者 2 回目フォローアップ調査 要支援者数 384 人（中間回答 2,171 人）（要支援率 17.7%）

支援に対しての集計は、令和 3 年 1 月 15 日～令和 3 年 6 月 30 日の回答者(2,171 人)を対象に行った。

【表 13】 要支援者数

地域	回答者数	要支援者数	
県北	710	143	20.1%
県中	578	87	15.1%
県南	153	19	12.4%
相双	106	15	14.2%
いわき	351	62	17.7%
会津	247	53	21.5%
南会津	26	5	19.2%
合計	2,171	384	17.7%
昨年度	2,354	421	17.9%

※回答者数の割合の分母は送付数。要支援者数の割合の分母は回答者数。

【表 14】 地域別要支援者の内訳

地域	うつ項目による支援		自由記載内容による支援		合計
県北	108	75.5%	35	24.5%	143
県中	70	80.5%	17	19.5%	87
県南	9	47.4%	10	52.6%	19
相双	11	73.3%	4	26.7%	15
いわき	45	72.6%	17	27.4%	62
会津	39	73.6%	14	26.4%	53
南会津	4	80.0%	1	20.0%	5
合計	286	74.5%	98	25.5%	384
昨年度	295	70.1%	126	29.9%	421

※割合（%）は、端数処理を行っているため、各項目の%の合計は 100%とならないこともある。

【表 15】 地域別「主な相談内容」の内訳

地域	母親の心身の状態に関すること		子育て関連(生活)のこと		子どもの心身の健康に関すること		放射線の影響や心配に関すること		家庭生活に関すること		避難生活に関すること		その他		要支援者数
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
県北	54	37.8%	29	20.3%	20	14.0%	13	9.1%	11	7.7%	0	0.0%	70	49.0%	143
県中	28	32.2%	18	20.7%	9	10.3%	6	6.9%	4	4.6%	0	0.0%	47	54.0%	87
県南	7	36.8%	2	10.5%	2	10.5%	2	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	9	47.4%	19
相双	7	46.7%	5	33.3%	1	6.7%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%	8	53.3%	15
いわき	17	27.4%	8	12.9%	9	14.5%	7	11.3%	3	4.8%	0	0.0%	33	53.2%	62
会津	13	24.5%	8	15.1%	6	11.3%	4	7.5%	1	1.9%	0	0.0%	35	66.0%	53
南会津	0	0.0%	2	40.0%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	80.0%	5
合計	126	32.8%	72	18.8%	49	12.8%	32	8.3%	20	5.2%	0	0.0%	206	53.6%	384
昨年度	117	27.8%	75	17.8%	47	11.2%	28	6.7%	21	5.0%	4	1.0%	254	60.3%	421

※分母は要支援者数。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

【表 16】 支援終了の理由の内訳

	傾聴 ¹⁾		情報提供 ²⁾		受診先等あり ³⁾		Q&A 対応 ⁴⁾		受診勧奨 ⁵⁾		ところへ ⁶⁾		市町村へ ⁷⁾	
県北	91	63.6%	44	30.8%	8	5.6%	8	5.6%	7	4.9%	3	2.1%	0	0.0%
県中	43	50.0%	20	23.3%	6	7.0%	3	3.5%	2	2.3%	0	0.0%	0	0.0%
県南	13	68.4%	5	26.3%	4	21.1%	2	10.5%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%
相双	7	46.7%	3	20.0%	1	6.7%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%
いわき	36	58.1%	17	27.4%	6	9.7%	3	4.8%	2	3.2%	0	0.0%	0	0.0%
会津	21	39.6%	15	28.3%	6	11.3%	0	0.0%	2	3.8%	1	1.9%	0	0.0%
南会津	3	60.0%	1	20.0%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	214	55.9%	105	27.4%	31	8.1%	17	4.4%	15	3.9%	4	1.0%	0	0.0%
昨年度	217	51.5%	98	23.3%	37	8.8%	5	1.2%	21	5.0%	7	1.7%	0	0.0%

	放射線へ ⁸⁾		専門医紹介 ⁹⁾		不在		連絡先不明		拒否		その他		要支援者数
県北	0	0.0%	0	0.0%	25	17.5%	20	14.0%	1	0.7%	1	0.7%	143
県中	0	0.0%	0	0.0%	18	20.9%	20	23.3%	2	2.3%	0	0.0%	86
県南	0	0.0%	0	0.0%	2	10.5%	4	21.1%	0	0.0%	0	0.0%	19
相双	0	0.0%	0	0.0%	4	26.7%	4	26.7%	0	0.0%	0	0.0%	15
いわき	0	0.0%	1	1.6%	11	17.7%	13	21.0%	0	0.0%	0	0.0%	62
会津	0	0.0%	0	0.0%	12	22.6%	17	32.1%	0	0.0%	0	0.0%	53
南会津	0	0.0%	0	0.0%	1	20.0%	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	5
合計	0	0.0%	1	0.3%	73	19.1%	79	20.6%	3	0.8%	1	0.3%	383
昨年度	0	0.0%	0	0.0%	98	23.3%	97	23.0%	1	0.2%	4	1.0%	421

※分母は要支援者数。内訳は延べ数。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

※令和3年6月末時点で未支援者が1名いるため、要支援者数は383名。

- 1) 対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了。
- 2) 対象者へ適切な情報提供・行政窓口を紹介し終了。
- 3) 対象者に既に受診先や相談先があることを確認し終了。
- 4) 対象者の疑問・質問に回答し終了。
- 5) 対象者に医師の診察を受けることを勧めて終了。
- 6) 対象者の了承を得た上で、対象者の情報をところの健康支援チーム（医大内）へ繋ぎ終了。
- 7) 対象者の了承を得た上で、市町村へ繋ぎ終了。
- 8) 対象者の了承を得た上で、対象者の情報を放射線相談窓口（医大内）へ繋ぎ終了。
- 9) 専門医（医大内）へ繋ぎ終了。